

九州歯科技工専門学校学校関係者評価結果（令和5年度）

評価対象期間：令和4年11月1日～令和5年10月31日

評価日：令和5年11月25日

評価者：藤谷 正峰、柴田 直、谷川 正彦、田中 正剛

（1）教育理念・目標

評価項目	評点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	5
（特記事項） 人気ユーチューバーによる SNS 発信は、最近の若者の動向をうまく捉えたやり方であり、今後も継続して行ってほしい。	

（2）学校運営

評価項目	評点
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4
人事・給与に関する規定等は整備されているか	3
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	5
情報システム化等による業務の効率化が図れているか	3
（特記事項） 地域の歯科技工所との密な連携を今年度も継続してみられ、ともに優秀な人材の排出や歯科技工業界を良くしていこうという気持ちがこの1年も感じられた。これからも地域に根づいた歯科養成学校として歯科技工業界を盛り上げていけるようにしていただきたい。	

(3) 教育活動

評価項目	評点
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	5
関連分野における実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	5
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	5
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	5
関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	5
職員の能力開発のための研修等が行われているか	5
<p>(特記事項)</p> <p>今年度は、専任教員を1名雇用できたのは大きな変化であった。また、著名な自費技工の歯科技工士を専攻科長に迎えることができ、その技術を教員に伝授することができたことも、非常によかった。次年度はさらなる教員のスキルアップもしていただきたい。</p>	

(4) 学修成果

評価項目	評点
就職率の向上が図られているか	5
資格取得率の向上が図られているか	5
退学率の低減が図られているか	5
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	5
<p>(特記事項)</p> <p>国家試験合格率については、今年度は1名の不合格者を出したが、次年度には必ず合格率を100%に戻していただきたい。また、全国模擬試験で全国上位の維持や彫刻コンテスト全国大会予選通過なども継続して行ってほしい。</p> <p>次年度の企業奨学金を利用した専攻科進学予定者が1名いるとのことなので、是非とも継続的にしていただきたい。</p>	

(5) 学生支援

評価項目	評点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	5
学生相談に関する体制は整備されているか	5
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
保護者と適切に連携しているか	5
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	5
企業等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	5
<p>(特記事項)</p> <p>企業説明会のさらなる充実や企業奨学金制度を利用した専攻科の進学の拡充を望む。また、新卒生の離職率が多い昨今で、本校卒業生は最近では殆ど離職が起きてないのは、在学時からのきめの細かい個人面談による最適な進路指導が功を奏していると考えられる。</p>	

(6) 教育環境

評価項目	評点
施設・整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	5
学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか	5
防災に対する体制は整備されているか	3
<p>(特記事項)</p> <p>今年度は補助金を用いて口腔内スキャナー2台、デザインソフト2個、3Dプリンター1台を導入した。これにより、デジタル歯科技工の一貫工程が学べ、より実践的なデジタル技工の実習が可能となった。</p> <p>校舎に関しては、実習室の改装や、休憩室の改装、さらには屋内自販機の設置と、着実に年々環境整備が整えられている。</p>	

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	評点
学生募集活動は、適正に行われているか	5
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5
学納金は妥当なものとなっているか	5
<p>(特記事項)</p> <p>今年度も土曜・日曜に積極的にオープンキャンパスやSNSでの発信を地道に継続した結果、現時点で6人の入学希望者を集めたので、この調子で継続して行っていただきたい。また高校訪問も積極的に行っているとのことなので、これも継続していただきたい。</p>	

(8) 財務

評価項目	評点
財務状況を教職員が把握できているか	4
<p>(特記事項)</p> <p>特に問題はみられない。</p>	

(9) 法令等の遵守

評価項目	評点
法令、専修学校設置基準等の遵守および適切な運営がなされているか	5
自己評価結果を公開しているか	5
個人情報に関してその保護のための対策は行っているか	5
(特記事項) 自己評価および本評価をきちんと分析して学校運営に役立てていただきたい。	

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評点
地域のボランティア活動等に参加しているか	5
(特記事項) 本年度より飯塚山笠参加や近隣のコミュニティセンターでの出展を行い、地域交流を深めた。特に山笠は学生も参加した。 また、厚労省補助金事業の中で、デジタル歯科技工とインプラント歯科技工のセミナーを行った。また、デジタル歯科技工に関する働き方等についてのシンポジウムも行い、大成功を収めた。	

(11) 国際交流

評価項目	評点
海外のデンタルショー等に参加しているか	3
(特記事項) 今年度末頃に教員が海外のデンタルショーに視察に行くので海外のホットな歯科事情等を収集してきてほしい。	

(12) 総評

今年度はセミナー2種類にシンポジウム、更には山笠参加、企業説明会開催、文化祭（在校生以外の参加可能）、コミュニティセンターにおける出展といった大きなイベントが多数あったが、いずれも大盛況を取めた。とてもいい方向を向いて学校が伸びている感じがするので、次年度以降も継続して行っていただきたい。やはり、活気あふれる学校というのは魅力の1つであるので、学生獲得のためにも、全校生徒・教職員一丸で頑張ってもらいたい。

【採点基準】

5：非常に良い、4：良い、3：普通、2：悪い、1：非常に悪い、－：非該当